

広報広聴活動

問合せ先 建設企画課

土木行政について、地域の方々に、分かりやすくかつ正確にお伝えするため、広報活動を重点課題に位置づけ、開かれた県政を目指しております。

また、地域皆様の声を積極的にお聞きし、それを施策に反映させニーズに合った事業を推進していくため、幅広い公聴活動を行ってまいります。

1 あり方懇談会



土木行政のあり方について、県内各地で参加者との積極的な意見交換、認識共有を行っています。

土木行政についての「あり方懇談会」を行いました。出席者より、土木行政のあり方に対して、日頃感じている様々な意見を出して頂きました。

2 地域住民との協働(簡易PI)



多様なニーズに的確に反映することを目的として、行政と市民とが構想・計画・実施のあらゆる段階において、簡単なコミュニケーションを行うなど、県民の意見を積極的に取り入れています。

地域高規格幹線道路のルート検討段階で地域住民との合意形成を図りながら、ご意見を伺う機会を設けました。

3 現場見学会



機会ある毎に情報発信し、事業の目的や必要性、効果、進捗状況を理解して頂く場としています。

平成25年度より、県内全域において親子を対象とした現場見学会を行っています。

平成27年度には、中学・高校・大学生の女性を対象とした現場見学会を行いました。

今後も引き続き、「土木」を身近に感じていただけるような見学会を行いたいと思います。

4 「土木の日」イベント

11月18日が「土木の日」であることにちなんだイベントの開催を行っています。

平成27年度は、【安心・安全なくらしを次の世代へ】をテーマに、県内各地でイベントが開催され、約4,000人の方に参加いただきました。長崎市浜町ベルナード観光通りでは「浜町土木パネル・模型展」を実施し、多くの人で賑わいました。

土木が果たす役割や必要性、県内の主要事業等をわかりやすく紹介するパネルや模型の展示を行い、多くの参加者に関心を示して頂きました。



↑ パネルを用いて事業内容の説明をおこなっています。



↑ 模型を使って、分かりやすく説明しました！



↑ おもちゃのショベルカーによるアメのすくい取りをおこないました！子供達に好評でした！

5 土木部広報誌(DOVOC通信の発行)



【表】



【裏】

道路や港、川などの事業内容 及び その効果など、「土木」に関するホットな話題を紹介するために、平成19年8月より年3回発行しています。

県の主要な事業を紹介するとともに、県内の土木に関する情報を発信しています。

また、これまでに長崎大学の岡林名誉教授による長崎県の土木遺産に関する特集をシリーズで掲載するなど、工夫をこらした特集や各種イベント、土木部の取組などをお伝えしていきます。

6 ホームページを用いた広報活動

土木部では、公共事業の役割や、それを支える建設業の魅力を発信するため、ホームページを用いた広報活動を行っています。長崎県土木部のホームページはもちろん、平成27年度からは、県民の皆様が土木・建築にふれあう機会が増えるよう、「1万人、土木・建築体験プロジェクト」を立ち上げ、様々な情報を発信していきます！



よかばい土木

検索



1万人 土木 長崎

検索

↑「1万人、土木・建築体験プロジェクト」ホームページ